

# 議会だより

News from koshimizu town assembly



大石 誠示 議員

## シカ柵

### 問

シカ柵について、町政執行方針の中でオホーツク振興局に事業の要請を行っていくとあり、これに期待するところですが、今後シカ柵を維持していくためには、今の組織では運営までは無理だと思えます。

### 答

町として検討する必要があると思えますが、考えを伺います。

シカ柵については、昨年の総括質疑でも質問があり、改善して欲しいという意見もあり、平成24年度で実施したい問題として農協とも協議し、管理をお願いしている地域の皆さんとも協議してきた経過にあります。

10年前に設置したシカ柵の事業主体は小清水町農協で、農地水環境保全事業を活用し、

### 再問

シカ柵にかかる各組織との連携が取れていないと思

います。実施隊編制の特別措置法も出ていると思いますが、猟友会、シカ柵組合、農協、町との連携など、組織づくりの名案があれば伺います。

## 総括質疑

林 幸雄 議員

### TPP

### 問

TPPの関係については、議会としても反対を表明しています。

町政執行方針の中で、その動向を注視して行きたいとありますが、考え方について伺います。

### 答

農業を基幹産業とする町として、これは由々しき問題であり、産業が崩壊する危険があるという事は、道知事も度々表明していますが、私も同感です。

TPPについては、断固反対するという態度を表明しておりますので、これは今後も続けていきたいと思えます。

## 地域医療

### 問

地域医療についての現状と今後の考え方を伺います。また、医師不足について、3町、管内、全道の会議などでの話し合いや道、国への要請などどのようなようになっていくか伺います。

### 答

本町においては、小清水赤十字病院が唯一ある医療機関ですので、将来とも無くすことはできないという基本的な立場で町の施策を展開していきます。

国の特別交付税により、小清水赤十字病院に医療対策として財政的な支援をしておりますが、これは今後も続けていきたいと思っております。

医師不足については、なかなか解消できない現状にあるようですが、今のところ小清水赤十字病院の医師確保対策に期待をしているのが実情です。

### 再問

また、医師不足や地域医療の崩壊については、各種会議等でも色々話題に出ており、それぞれ北海道、国に対して要望を行っております。

### 答

道や国へ要望した中で、道や国の考え方、今後の医師不足等に対する対応など、取り組みについてはどのような状況にあるのですか。

医師確保対策として道からも示されておりませんが、札幌、旭川の医科大学付属病院等で特別枠をもって地域医療に携わる医師を養成しているということですが。

そういった方々が、北海道内の過疎地域の医療に携わってくれることを期待しているところです。

## 商工観光の振興

### 問

町の若者や地域などで、趣味を超えて産業や観光等に繋がる活動がされていますが、町としてどのように関わり、発展させていく考えなのか伺います。

### 答

非常に大事な問題だと思っております。

町の若者達の活動が、当初予想もしていなかった企業進出に結びついたことを含め、職業を問わずいろんな方々が広域的に活動されていることに感謝しています。

私の考え方としては、そういう活動を支援し、今後も続けて欲しいと思っております。

### 答

特別措置法の実施隊については、平成24年度に斜里郡3町鳥獣被害防止総合対策協議会の中で実施隊を編制し、一斉確保や狩猟免許の半額助成などに取り組んでいきたいと考えています。

森 浩 議員

## 民生児童委員

### 問

高齢化が進んでいる中で、民生児童委員に課せられている任務は非常に大きいものがあります。

民生児童委員の処遇についてどのように考えているか伺います。

### 答

民生児童委員さんの活躍というものは、本当に大変なことだと日頃から感じています。民生児童委員は、厚生労働

### 再問

民生児童委員の一月の活動日数などを把握していただけますか。

### 答

民生児童委員さんの活動日誌をいただいておりますので、それぞれ集計しています。

町としては民生児童委員さんが活動しやすい体制をつくりたいということで、協力できるところはしていきたいと思えます。